

議案第119号

令和元年度長野市水道事業会計補正予算

(総則)

第1条 令和元年度長野市水道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

なお、平成31年度予算全体における元号の表示については、「令和」に統一するものとする。

(収益的収入及び支出の補正)

第2条 令和元年度長野市水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

	収 入		
(科 目)	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 水道事業収益	7,418,100千円	5,436千円	7,423,536千円
第3項 特別利益	56,201千円	5,436千円	61,637千円
	支 出		
(科 目)	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 水道事業費用	6,586,500千円	5,836千円	6,592,336千円
第3項 特別損失	53,532千円	5,836千円	59,368千円

令和元年10月8日提出

長野市長 加藤久雄

専決第36号

令和元年度長野市水道事業会計補正予算

(総則)

第1条 令和元年度長野市水道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出の補正)

第2条 令和元年度長野市水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

		収 入		
(科 目)	(補正前の額)	(補正額)	(計)	
第1款 水道事業収益	7,423,536千円	1,795千円	7,425,331千円	
第3項 特別利益	61,637千円	1,795千円	63,432千円	
		支 出		
(科 目)	(補正前の額)	(補正額)	(計)	
第1款 水道事業費用	6,592,336千円	12,590千円	6,604,926千円	
第3項 特別損失	59,368千円	12,590千円	71,958千円	

令和元年10月30日専決

長野市長 加藤久雄

議案第131号

令和元年度長野市水道事業会計補正予算

(総則)

第1条 令和元年度長野市水道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量の補正)

第2条 令和元年度長野市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(区 分)	(補正前の予定量)	(補正予定量)	(計)
(4) 主要な建設改良事業			
災害復旧事業	0千円	3,950千円	3,950千円

(収益的収入及び支出の補正)

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

	収 入		
(科 目)	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 水道事業収益	7,425,331千円	23,635千円	7,448,966千円
第3項 特別利益	63,432千円	23,635千円	87,067千円

	支 出		
(科 目)	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 水道事業費用	6,604,926千円	66,500千円	6,671,426千円
第3項 特別損失	71,958千円	66,500千円	138,458千円

(資本的収入及び支出の補正)

第4条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額のうち、本文かっこ書きの資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「3,283,000千円」を「3,283,055千円」に、過年度分損益勘定留保資金「2,963,185千円」を「2,963,045千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「319,815千円」を「320,010千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収 入	
(科 目)	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 資本的収入	2,397,300千円	3,895千円	2,401,195千円
第1項 企業債	1,745,000千円	2,100千円	1,747,100千円
第2項 国庫補助金	26,190千円	1,795千円	27,985千円

		支 出	
(科 目)	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 資本的支出	5,680,300千円	3,950千円	5,684,250千円
第1項 建設改良費	3,895,649千円	3,950千円	3,899,599千円

(企業債の補正)

第5条 予算第6条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を、次のとおり補正する。

追加

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
水道施設災害復旧事業費	2,100千円	普通貸借又は債券発行。ただし、債券発行の細目については市長が定める。	年5.0%以内	公的資金については、その融通条件により、民間等資金の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、財政その他の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

令和元年11月28日提出

長野市長 加藤久雄